

## 地域少子化対策重点推進交付金 活用状況【神奈川県】

## 1. 地域少子化対策重点推進事業

自治体名	事業名	総事業費 (うち交付金所要額)	補助率	事業概要
神奈川県	婚活イベント事業	1,859 万円 (1,239 万円)	2/3	結婚を希望する方がその希望を実現できるよう、出会いの機会創出や結婚の機運醸成を図るため、市町村等及び庁内主催のイベント会場における県在住の18歳以上の独身男女を対象とした婚活イベントのほか、当該イベントの参加者に対し、婚活セミナー等のフォローアップ、個別相談等を実施するもの。
	【コンシェルジュ】 結婚支援コンシェルジュ事業	408 万円 (306 万円)	3/4	自治体・企業・団体が実施する結婚支援事業の深化を図るため、結婚支援コンシェルジュを配置し、自身の経験やノウハウを管内自治体に展開するもの。
横浜市	未婚者・親向け啓発・情報提供	135 万円 (67 万円)	1/2	結婚・妊娠・出産・子育ての「切れ目のない支援」のための環境づくりとなるよう、将来の子育て世代となる未婚者等を対象として、結婚の条件や直感、理想に捉われず、自身に合う相手選びの視点を培うプログラムを取り入れたセミナーを実施するもの。
	子育て家庭応援事業(ハマハグ)	210 万円 (105 万円)	1/2	小学生以下のこどもがいる家庭や妊娠中の方が孤立しないよう、まち全体で子育てを見守る機運の更なる醸成を図るため、協賛点・施設において子育てを応援するさまざまなサービスを享受できる子育て家庭応援事業(ハマハグ)について、地域子育て支援拠点との意見交換会や商工会議所を通じたPR活動等を実施するもの。
	【重点メニュー】 地域における父親育児支援講座	539 万円 (359 万円)	2/3	男女が共に主体的にワーク・ライフ・バランスを図りながら子育てを楽しみ、暮らすことができる社会の実現を目指し、乳幼児の父親、プレパパ、市内企業における人事担当者・管理職を対象として、夫婦のパートナーシップや子育てのノウハウ、ワーク・ライフ・バランスなどを学ぶ講座を実施するもの。
相模原市	出産・子育てに配慮した企業向けの就労環境整備アドバイザー派遣事業	1,076 万円 (538 万円)	1/2	社会保険労務士会と連携し、次世代認定マーク「くるみん」認定の取得を目指すなど、ワークライフバランスを推進し、出産・子育てしやすい環境整備を進める意向のある市内企業等に対して、社会保険労務士をアドバイザーとして派遣することで、企業の就労環境にかかる規則や制度等の整備を行い、子育て世帯等が働きやすい環境づくりを行うもの。
秦野市	秦野市結婚支援事業	147 万円 (89 万円)	2/3	こどもが生まれるための前提として大きな割合を占める「婚姻」に対する支援として、婚活イベント、スキルアップセミナー、個別相談・支援、マッチングサポートを実施するもの。
	「おめでた家族教室」(父親母親教室)	52 万円 (25 万円)	1/2	子育てに温かい地域づくりを行うため、妊婦とその家族を対象として、周産期のメンタルヘルスや父親の育児協働、国制度の最近の動向、沐浴指導等をテーマとする父親母親教室・祖父母教室を実施するもの。
計		4,426 万円 (2,728 万円)		

## 2. 結婚新生活支援事業

### ○一般コース

自治体名	事業名	総事業費 (交付金所要額)	補助率	事業概要
松田町	松田町結婚新生活支援補助事業	90 万円 (45 万円)	1/2	結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト(新居の家賃、引越費用等)を支援する地方自治体を対象に、国が地方自治体による支援額の一部を補助するもの。  ≪国の交付要件≫ ・夫婦ともに39歳以下かつ夫婦の合計所得500万円未満の新規に婚姻した世帯(自治体独自要件を設けることも可能)  ・補助上限額 夫婦ともに29歳以下:1世帯当たり60万円(国交付金額30万円) 上記以外:1世帯当たり30万円(国交付金額15万円)
湯河原町	湯河原町結婚新生活支援事業	270 万円 (135 万円)	1/2	
山北町	山北町結婚新生活支援事業	600 万円 (300 万円)	1/2	
愛川町	愛川町新婚生活支援事業	360 万円 (180 万円)	1/2	
清川村	清川村結婚新生活支援事業	60 万円 (30 万円)	1/2	
計		1,380 万円 (690 万円)		

※1万円未満は切り捨て